

第7節 産業教育

昭和42年度は、後期中等教育の多様化と、その教育内容の充実を期するため、施設・設備の充実をはかるとともに、各学科の体質改善につとめた。その主なるものは下記のとおりである。

記

1 産業教育に関する教育内容および方法の改善に関すること。

※ 昭和42年度福島県教育課程研究集会職業部会の開催

部会名	日時	場所	
農業	8月8日～9日	会津女子高等学校	林業実習について
工業	8月10日～11日	郡山工業高等学校	機械製図について
商業	8月17日～18日	若松商業高等学校	簿記会計について
水産	8月29日	小名浜水産高等学校	海洋・気象について
家庭	8月10日～11日	郡山工業高等学校	家庭経営について

2 産業教育に従事する教員の現職教育に関すること。

(1) 各種研修講座研修生の派遣

① 昭和42年度文部省主催産業教育指導者養成講座

部会	勤務先	職名	氏名	受講場所	期間
技術・家庭(男子向き)	郡山市立郡山第一中学校	教諭	小熊喜己	国立教育会館	7.17～22
技術・家庭(女子向き)	いわき市立勿来第一中学校	〃	蛭田咲子	東京学芸大学	7.24～29
農業	県立相馬農業高等学校	〃	古川惠庸	東京教育大学	7.24～29
〃	県立岩瀬農業高等学校	〃	河田允	〃	〃
商業	県教育庁指導課	指導主事	横山茂	国立教育会館	8.7～12
〃	県立郡山商業高等学校	教諭	桜井操	〃	〃
工業	県立郡山工業高等学校	〃	宗像悦郎	東京工業大学	7.20～26
〃	県立喜多方工業高等学校	〃	長島喜四郎	〃	〃
水産	県立小名浜水産高等学校	〃	富永三郎	電気通信大学	7.31～8.5
家庭	県立若松女子高等学校	〃	渋谷千恵子	国立教育会館	8.21～26
〃	県立郡山女子高等学校	〃	伊藤シズ	〃	〃

② 昭和42年度文部省主催産業教育実技講習会

部会	勤務先	職名	氏名	会社・工場名	期間
農業	県立小高農業高等学校	教諭	松浦一臣	井関農機 K K	7.24～29
商業	県立喜多方商業高等学校	〃	吉田陽一	日本タイプライター K K	8.7～12
家庭	県立郡山女子高等学校	〃	杉浦綾子	味の素株式会社中央研究所	8.14～19
水産	県立小名浜水産高等学校	〃	一ノ瀬貞夫	社団法人日本冷凍協会	8.7～12

③ 昭和42年度文部省主催高等学校産業教育実習助手講習会

部会	勤務先	職名	氏名	受講場所	期間
農業	県立磐城農業高等学校	実習助手	倉島正好	宇都宮大学農学部	7.31～8.10
〃	県立会津農林高等学校	〃	高橋浩	〃	〃
工業	県立白河農工高等学校	〃	五十嵐清次	東京農工大学工学部	8.1～11
〃	県立平工業高等学校	〃	馬目賢一	〃	〃

④ 昭和42年度産業教員等研修生派遣(県単事業)

	研修生氏名	研修生在籍校	委託先	研修期間	テーマ
農業	鈴木忠	東白川農商高校	農林省農業機械化センター (茨城県東茨城郡内原町)	7.19～8.1	農業機械、分解、組立、操作運転研修
	新関登秀太郎	福島農蚕高校			
	平栗清八	岩瀬農業高校	日本経営管理協会 (東京都中央区東銀座)	7.19～30	農業経営、管理の研修
	高橋孝	会津農林高校			
	作田良盛	福島農蚕高校			
	伊藤剛	会津農林高校			
業	門馬修一郎	相馬農業高校	静岡県畜産試験場 (静岡県浜北市)	7.31～8.1	養豚の研修
	滝正嗣	磐城農業高校			
工業	星雄一	大沼高等学校	群馬県豊橋市花田町 株式会社近藤製作所 仙台市南六軒丁 東北大学工業教員養成所	8.7～23	研削盤について
	鈴木弘己	岩瀬農業高校			
	遠藤寛	福島工業高等学校		千葉県習志野市東習志野町八幡熔接棒(株)習志野工場	7.24～8.8
成田実	二本松工業高等学校				
業	橋本強寿	郡山工業高等学校			